

令和5(2023)年度 金沢大学養護教諭特別別科 入学者選抜試験 受験上の注意

○試験場及び試験日

- 1 試験場……………金沢大学人間社会第2講義棟（金沢市角間町）
別紙「試験場案内図」を参照してください。
- 2 試験日時……………令和4（2022）年12月10日（土）
専門科目 9：30～10：30
小論文 11：30～12：20
（試験場内へは、8：00以降入場できます。）
- 3 下見……………令和4（2022）年12月9日（金）13時以降、試験場入口（玄関）に掲示します。（ただし、建物内に入ることはできません。）

○受験票

- 1 試験当日は、A4サイズで印刷した「金沢大学受験票」を必ず持参してください。
- 2 試験時間中、「金沢大学受験票」は二つ折りにして、監督者に受験番号、氏名等が見えるように机の上に置いてください。
- 3 試験当日、「金沢大学受験票」を紛失した場合、又は忘れた場合は、**試験開始前**に入試実施本部に申し出て係員の指示を受けてください。
- 4 「金沢大学受験票」は入学手続完了まで、紛失しないように大切に保管してください。

○受験に際しての注意事項

- 1 受験者はマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）し、試験室入口に設置してある速乾性アルコール製剤を使用の上、入室してください。
- 2 受験者は、試験開始の30分前（専門科目は9：00、小論文は11：00）までにかばん等の所持品を持ったまま試験室に入り、「金沢大学受験票」と同一の受験番号の席に着いてください。
- 3 所持品は、集合時刻後に監督者の指示に従って、所持品置場等に置いてください。
- 4 試験開始後20分を経過した遅刻者は、受験できません。
- 5 試験に際し、不正行為（試験の公平性や円滑な実施を損なう恐れがある行為等）があると本学が判断した場合は、失格とします。不正行為については別添「金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意」の、筆記試験に係る箇所を確認してください。

○試験時間中の注意事項

- 1 試験時間中は、退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、医務室等での受験はできません。また、一時退室した分の解答開始時刻の繰り下げや試験時間の延長も認めません。
- 2 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票のほかに「黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）」、「鉛筆キャップ」、「シャープペンシル（黒い芯に限る。シャープペンシルの芯ケースは不可）」、「消しゴム（電動式は不可）」、「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）」、「直定規」、「時計（辞書や電卓、通信等の機能のあるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）」、「眼鏡」、「ハンカチ（無地に限る）」、「目薬」、「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。

（注）なお、「三角定規」、「分度器」、「分度器付き定規」、「コンパス」、「電卓」、「そろばん」、「グラフ用

紙」等の補助具や、「電子辞書」、「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末（腕時計型、イヤホン型、リストバンド型等全てを含む）」、「ICレコーダー」等の電子機器類の使用は認めません。

3 アラーム機能の付いた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。

4 試験室内では携帯電話等電子機器の使用を認めません。

携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っていても鳴ることがあるので十分注意してください。

なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合には、監督者が本人の了承を得ずにかばん等を所持品置場から持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。

5 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるので使用を認めません。

6 試験室内ではコート類を着用しても差し支えありません。

漢字や英文字、地図等がプリントされている服等は着用を認めません。着用している場合には、脱衣を指示することがあります。

7 「座布団」、「ひざ掛け」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

8 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。

9 本人確認のため、マスクを一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

10 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

○その他

1 当日は、同じ試験場の別の階でも入試を行っています。試験中はもちろん、試験時間外であっても静粛にしてください。

2 駐車スペースが限られているため、試験場へはなるべく公共交通機関（バス等）を利用してください。バスは、休日運行のため本数が少なくなりますので、ご注意ください。北陸鉄道バスを利用する場合は、終点「金沢大学」で降車してください。

3 試験当日は降雪も予想されます。バス等の遅延を考慮し、余裕をもって試験会場に来てください。なお、付添人控室はありません。

4 キャンパス内は禁煙です。

5 不測の事態により試験時間等を変更する場合は、金沢大学養護教諭特別別科 Web サイトに随時情報を掲載しますので、受験直前は特に注意してください。

養護教諭特別別科 Web サイト

<https://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/bk/admission/index.html>



6 入学者選抜試験に関する問合せ及び連絡先

金沢大学人間社会系事務部学生課入試・学生募集係

TEL：(076) 264-5600～5602

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいますが、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意

令和4年7月21日

1. 本学入学者選抜試験において、次の行為は不正行為とし、受験者は入学試験において失格とします。

- (1) 他人に自分の身代わりとして試験を受けさせること、及び自分が他人の身代わりとして試験を受けること。
- (2) 出願確認票、答案用紙へ故意に虚偽の入力や記入をすること。
- (3) 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開くこと、及び解答を始めること。
- (4) カンニングをすること（カンニングペーパーを持ち込むこと、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること、答案を交換することなど）、カンニングの手助けをすること、及び他の受験者に答えを教えること。
- (5) 試験時間中に、配付した問題冊子、下書き用紙及び答案用紙を試験室から持ち出すこと。
- (6) 試験時間中に、「各入学者選抜試験の受験上の注意」において、許可されていないものを使用すること。
- (7) 試験時間中、及び口述試験開始前の口述試験控室等において、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン及び音楽プレーヤー等の電子機器類の電源を切ってかばん等にしまわず、使用すること、及び身に付けること。なお、イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
- (8) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを置かずに解答を続けること。
- (9) 口述試験において、試験前に試験が終了した他の受験者から試験に関する情報を得ること、及び試験後にこれから試験を受ける他の受験者へ試験に関する情報を与えること。

2. 上記1以外にも次のことを不正行為とみなすことがあります。指示等に従わず、不正行為と認定した場合にも、1の場合と同様に受験者は入学者選抜試験において、失格とします。

- (1) 上記1(7)のほか、アラームの設定を解除せず試験時間中に音（着信音、アラーム、振動音など）を鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- (2) 試験場において、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出や隠ぺいを行うこと、及び他の受験者への迷惑又は本学の円滑な試験実施の支障となる恐れのある行為をすること。
- (3) 試験場において、試験監督者及び本学教職員等の指示に従わないこと。
- (4) その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

3. 不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

試験場案内図

養護教諭特別別科試験場:金沢大学角間キャンパス 人間社会第2講義棟



- ・ 学内に付添人の待機場所はありません。
- ・ バス時刻は、北陸鉄道株式会社のホームページ (<http://www.hokutetsu.co.jp/route-bus>) で確認できます。